



「からつまちなか文化祭」の様子 特集ページで紹介

市議会
だより

あなたとつなぐ からつ

2024年5月 第86号

- P2 予算・議案質疑
- P3～P4 議案質疑
- P5～P6 分科会
- P7～P13 一般質問
- P13 請願
- P14 意見書
- P15 特集ページ
- P16 現地調査
編集後記

リニューアル
実施中!!

NEWS FROM KARATSU CITY COUNCIL

令和6年度唐津市一般会計 当初予算 839億5,016万8千円 を可決しました!

令和5年度唐津市一般会計3月補正予算
△2億8,263万6千円を可決!

【前年比】+103億9,744万7千円

令和6年度事業の一部です!



【総務費】

- ・ホームページ管理費 2,845万6千円
- ・呼子地区有線テレビジョン施設等撤去補助金 1億7,666万円

【民生費】

- ・子どもの医療費助成費 3億9,192万4千円

【教育費】

- ・国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催費 13億9,035万4千円

- 《特別会計》
- ・国民健康保険特別会計
 - ・後期高齢者医療特別会計
 - ・介護保険特別会計
 - ・国民宿舎特別会計
 - ・有線テレビ事業特別会計

- 《公営企業会計》
- ・水道事業会計
 - ・工業用水道事業会計
 - ・下水道事業会計
 - ・市民病院きたはた事業会計
 - ・モーターボート競走事業会計

議案質疑

提出された58件の議案に対して各会派からのべ18名の議員が質疑を行いました。
要約して報告します。



児童手当を拡充します

◎児童手当

【概要】

児童の健やかな成長を支援するため、児童を養育する父母等に手当を支給する。

事業拡充の経緯は。

令和5年12月に閣議決定された「ことも未来戦略」において急激に進行する少子化・人口減少の対策として掲げた基本理念に基づき実施する。

拡充の内容は。

令和6年10月分より所得制限の撤廃、支給対象年齢を15歳から18歳に引き上げ、第3子の判定年齢を18歳から22歳に延長、第3子以降の支給額増額など大幅な改正。

申請方法は。

窓口での受付に加え、郵送とオンラインで利用

年齢区分	令和6年9月分まで		令和6年10月分から	
3歳未満	15,000円		15,000円	第3子以降 30,000円
3歳以上～小学生	10,000円	第3子以降 15,000円	10,000円	
中学生	10,000円		10,000円	
高校生年代	なし			
所得制限	あり		なし	

性向上を図り、6月頃から申請受付を行う。

18歳までに拡充！

◎子どもの医療費助成費

【概要】

子育て世帯の経済的負担軽減と子供の保健の向上と福祉の増進を図るため、医療費の助成をする。

Q 助成対象が18歳に拡充した経緯は。

A 国の方針や市としての子育て支援の方向性、市民の声など総合的に判断し、医療費助成の対象年齢を拡充した。

Q 医療機関窓口での医療費の精算方法は。

A 県内の医療機関については受給資格証を提示することで市が定める医療費助成の自己負担額のみ窓口で支払う。

Q 県外の医療機関を受診した場合の助成は。

A 県外の医療機関では、受給資格証は使用できない



いたため、医療機関等の窓口で、医療保険における2〜3割の自己負担額を支払う。後日、市の窓口医療機関等からの領収書を添付して助成申請が必要。申請後、本市の医療費助成の自己負担額を控除した金額を指定口座に支払う。

出産後のお母さんをサポート

◎産後ケア事業費

【概要】

出産後の支援を必要とする母子に対し、心身のケアや育児サポートを提供することで、母親の孤立や産後うつ、児童虐待予防を図る。

Q 産後ケア事業を実施する経緯は。

A 政府は、令和5年12月に「こども未来戦略」を閣議決定し、「妊娠からの切れ目ない支援の拡充に伴走型支援と産前・産後ケアの拡充」として、退院直後の母子に対し心身のケアや育児サポートなどを行い産後も安心して子育てができる支援体制の確保を図る。

産後ケア事業については、子育て家庭の産前・産後の心身の負担軽減をはか

る観点から実施体制強化を行う。

Q 自己負担額の総額は。

A 利用料は、宿泊型が2千500円、日帰り型が千円、住民税非課税世帯と母子家庭世帯、生活保護世帯は無料。食事代が宿泊型は1日3食3千円、日帰り型が1食千円の予定。

実施内容 市内の医療機関（2産婦人科医院）において、宿泊型（ショートステイ）と日帰り型（デイサービス）を実施。

授乳指導



育児相談

沐浴指導や乳児の健康相談など



母親の休息



夜泣きや夜間授乳で寝不足

【個人負担金】 利用料金+別途料金

利用料金	住民税課税世帯	住民税非課税世帯 母子家庭世帯 生活保護世帯
宿泊型 (ショートステイ)	2,500円	無料
日帰り型 (デイサービス)	1,000円	無料
別途料金	◆食事代 ◆おむつ・ミルク代等	

利用方法

- ①利用希望者は市に申請
⇒ 市から医療機関へ依頼
- ②医療機関が日程等を調整し、利用者はサービスを受ける
※利用時に個人負担金を医療機関に支払い
- ③サービス終了後、医療機関から市に報告
必要に応じ、その後の支援につなげる

第3子以降の給食費を全額免除

◎多子世帯学校給食費助成金

【概要】

多子世帯の経理的負担軽減を図るため、第3子以降の学校給食費を免除する。

Q 免除の目的は。

A 負担の大きい多子世帯保護者の経済的負担軽減を図るため。

Q 免除の対象者について。

A 未就学児を除く6歳から18歳到達後の最初の3月31日までの間にある子を3人以上養育している世帯で、第3子以降の子が唐津市立の小中学校に通学している児童生徒の保護者。

Q 18歳までとした理由は。

A 18歳までの子どもは、養育されているケースがほとんどであるため。

進んでますDX

◎DX推進事業費

【概要】

市民の利便性向上や庁内事務の効率化を図る。

Q これまでのDX推進の取り組みは。

A オンライン申請の導入や、職員のテレワークの実証実験を実施した。令和5年度は、地図情報Web公開システムや公共施設予約システム、電子決裁の導入を進めている。

Q 今回導入するAIチャットボットは、どのようなものなのか。

A リアルタイムに自動で回答するAIプログラム。市のホームページと公式LINEで始める。

Q AIチャットボットの導入により市民や職員にどのような効果が期待されるか。

A 市民においては24時間365日の問い合わせが可能となり、電話や対面よりも気軽に相談ができる。また市のホームページでは、知りたい情報が検索しやすくなる。職員においては電話等による問い合わせが減少することで創出した時間を他の業務や企画立案のための時間に充てることができている。

Q 市民においては24時間365日の問い合わせが可能となり、電話や対面よりも気軽に相談ができる。また市のホームページでは、知りたい情報が検索しやすくなる。職員においては電話等による問い合わせが減少することで創出した時間を他の業務や企画立案のための時間に充てることができている。

Q 運用はいつからか。

A 令和6年12月中には、運用を開始したいと考えている。

Q 運用はいつからか。

A 令和6年12月中には、運用を開始したいと考えている。



名護屋城跡周辺も魅力がいっぱい

◎特別史跡名護屋城跡並陣跡史跡等買上事業費

【概要】

特別史跡「名護屋城跡並陣跡」の保存及び活用を図るため、県が実施する陣跡整備に伴い、区内民有地を公有化する。

Q 公有化を行う経緯は。

A 徳川家康陣跡・伊達政宗陣跡・上杉景勝陣跡など22ヶ所の特別史跡のうち、前田利家陣跡は県により令和6年度から10年度にかけて史跡整備が計画されており、整備に先立ち本市において公有化を行う。

Q 土地の購入について唐津市が行うのは何故か。

A 旧鎮西町の時代より、史跡内の公有化については市町が、史跡整備は県

が、整備後の維持管理は市町とする役割分担に基づき、本市で公有化を図る。

Q 前田利家陣跡史跡の活用は。

A この陣跡は、年間6万人前後の来訪者がある名護屋城跡本丸に隣接し、道の駅桃山天下市にも隣接していることから、一定の来訪者が期待できる。また、常時公開することで、小・中・高等学校の体験型歴史教育の場として、手で触れる形で歴史の実体験ができる場として提供できると考える。



総務教育分科会

予算等特別委員会審査報告

◎江里 孝男 ○伊藤 一之 岡部 高広 吉村 慎一郎 大西 康之 白水 敬一

◎消防施設費

Q 消防団の消防ポンプ自動車配備とその基準は。

A 現在、配備は唐津市全体で20台。今後、地区内の団員数200名に1台の配備を基準に、唐津市全体で14台の配備を消防団で計画。

Q 市から団への説明は。

A 令和2年10月の団長・支団長会議に更新計画の素案を作り提示した。

Q その計画の決定と決裁は。

A 決裁、決定、手続き等に不明瞭な部分があり、整備計画等の必要性を含め検討する。

◎国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催費

Q 各競技場の整備状況は。

A ハンバーガースタジアムは4月から芝の張り替え。他施設は床改修及び人工芝張り替え済で整備完了。

◎生活路線バス等運行対策事業費

Q オンデマンドタクシーの料金体系は。

A ジャンボタクシーを使いエリア内一律大人300円。エリア外

に行く場合は、エリア内のバス停から路線バスに乗り継ぎが必要となる。

◎歴史民俗資料館保存整備事業費

Q 設計業者決定の方法は。

A この歴史民俗資料館は国指定を指し取り組んでいるので、文化庁が認定する技術者のいる事業所等を選定していく。

Q 教育委員会として国指定を目指すとしたのか。

A 委員会として決を採ったことはない。

Q 財政負担も伴うので、しっかりとした方針決定を。

A 早急に教育委員会内部で方針決定をしたい。

【付帯意見】

・消防費については、計画策定において市政の重要な案件であることから、明確な意思決定を行われ事業を進められたい。

・文化振興費については、文化財保護の目的を再認識され、適切な管理を行われるよう強く要望する。

産業経済分科会

予算等特別委員会審査報告

◎原 雄一郎 ○中川 幸次 久保 美樹 山下 壽次 黒木 初 進藤 健介

◎がんばる地域応援補助金

Q 地域まちづくり会議の事業採択についての考え方は。

A 地域まちづくり会議の合意があれば、特定の地域のみのも事業もできる。要綱を作成し、周知する。

◎厳木温泉管理費

Q 管理費の増額の要因は。

A 将来、施設の解体等を行う場合を想定して、アスベストの含有量調査費を計上している。

Q アスベストの調査は解体の必要性が決まっているから行うべきでは。方針は決まっているのか。

A 決まっていない。市全体での民間譲渡の方針が決定してから執行を行う。

◎呼子観光物産館管理費

Q 呼子観光物産館の利用状況は。

A ピーク時と比べ来館者は減っている。平成6年にオープンした当時は展示や物品販売をしていたが、その後、鯨組主中尾家屋敷や呼子大綱引会館がオープンし、多くの展示物が移された。現在は、1階展示室に呼子の歴史物を展示しているのみ。来年度からは展示

物等を見直すなど新たな活用を図っていく。

◎令和6年度唐津市国民宿舎特別会計予算

Q 昨年、10月に指定管理者が変更わりオープンしたばかりだが、更に工事が必要なのか。

A 令和5年度は、オープンに必要な工事のみを行っていた。残りの工事を年次的に計画していた。

《現地調査》

・風の見える丘公園（呼子町）
・呼子観光物産館（呼子町）

地域活性化を図るソフト事業		
大規模事業	事業費	400千円超
	補助率	1/2（限度額500千円） ※地域まちづくり会議は、補助率9/10
小規模事業	事業費	400千円以下
	補助率	2/3（限度額200千円） ※地域まちづくり会議は、補助率9/10
新設 チャレンジ 事業	事業費	上下限なし
	補助率	9/10（限度額50千円）
	審査会	不要（書類審査のみ）

新たな「がんばる地域応援補助金」の枠組み

都市整備分科会

予算等特別委員会審査報告

◎中村 健一 ○檜崎 三千夫 水上 勝義 宮原 辰海 浦田 関夫 石崎 俊治

◎令和6年度水道事業会計予算

Q 主な令和6年度の事業は。

A 平成29年度に水道事業ビジョンと経営戦略を策定。平成30年度以降はそれに基づいた予算編成をしている。今回違うところは、久里の第1浄水場の再構築と浄水場の統廃合計画である。

Q 統廃合の計画は。

A 短期・中期の10年単位で浄水場の数を減らしたいと考えている。久里浄水場を2年間かけて再構築できる業者を選定したい。

◎松浦河畔公園再整備事業費

Q 松浦河畔公園再整備のスケジュールは。

A 令和6年度は国際交流広場、駐車場周辺のニュースポーツゾーンの社会実験を予定している。令和7年度に部分的な工事着手と運営者の公募を考えている。

◎市営住宅等長寿命化事業費

Q 市営住宅の長寿命化は。

A 今回は江ノ尻市営住宅、旭が丘市営住宅の屋上の防水工事、高島市営住宅屋根及び外壁の改修工事を計画している。

◎令和6年災害土木施設復旧費

Q 今回多額の42億円の予算が組まれているが、災害復旧が完了するのは何年後とみているのか。

A 順次発注予定だが、おおむね3年で完了するよう進めたい。

《現地調査》

- ・普通河川下戸川（佐志）
- ・江の尻川橋（二夕子）
- ・市道明神線（西城内）



松浦河畔公園再整備イメージ

市民厚生分科会

予算等特別委員会審査報告

◎伊藤 泰彦 ○古藤 宏治 笹山 茂成 大宮路 美奈子 青木 茂 熊本 大成 宮本 悦子

◎戸籍住民基本台帳費

Q マイナンバーカードの保有状況は。

A 令和6年2月末時点での保有枚数率77.0%。

Q 今後の交付推進方法は。

A 個人の自宅を訪問して申請を受け付けるほか、大型商業施設や乳児健診、特定健診などに出張して受け付ける。

◎地域猫活動支援事業費

Q モデル事業の成果と課題は。

A 2年間で合計544匹の不妊去勢手術を補助。地域の良好な生活環境の確保に寄与できたと考える。集団手術など活動者の負担軽減が今後の課題。

Q 全体のグループ数は。

A 現在47団体、全地域に活動団体が登録されている。

◎塵芥収集費

Q 地域ごみの分別方法が違うが統一の時期は。

A 3年後をめどに検討。

◎総合福祉施設費

Q ひれふりランドの現状は。

A 老朽化が進み、屋根の腐食により雨漏りしている箇所が多数ある。

Q ひれふりランド長寿命化改修工事の考え方は。

A 公共施設再配置計画に合わせ、地域福祉に寄与するコンパクトな拠点施設となるよう改修整備したい。

Q スケジュールは。

A 令和6年度に基本設計、7年度実施設計、8年度長寿命化改修工事の予定。

《現地調査》

- ・ひれふりランド（浜玉町）
- ・空家（材木町・海岸通）

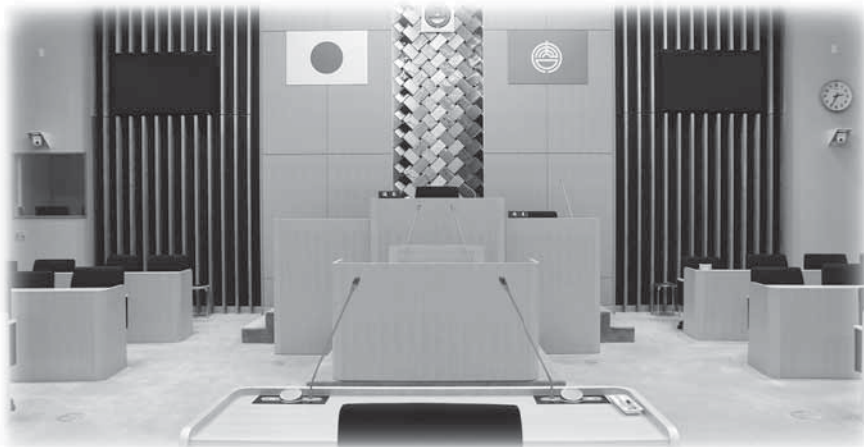


一般質問

3月議会

市政のここが知りたい

3月定例会の一般質問は3月7～12日の4日間行われ、18名の議員が登場



市民の声を代弁する 一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出しています。

詳しくはQRコードから一般質問の様式をご覧ください。

副市長トップで誘致活動へ

清風会 伊藤 泰彦



詳しくはこちらで

Q 県が唐津市沖に誘致を進めている洋上風力発電事業の推進体制は。

A 「一定の準備段階に進んでいる区域」から「有望な区域」へ整理されるよう、副市長をトップとした経済部をはじめ、漁業振興や地域振興、港湾整備などの関係部局との横断的な推進体制を構築し、佐賀県との連携を強化し、地元と一体となって進めていく体制を整え、早期に次のステップへ進めるよう尽力する。

ハラスメント防止への提言

Q ハラスメント防止への定期的アンケートの実施と啓発ポスター及び電話の通話録音の実施は。

A 定期的なアンケートの実施は、職員自身の日頃の行動を振り返り、ハラスメントの抑止に繋がるので、実施していきたい。啓発ポスターの掲示及び電話の通話録音については、他自治体において、効果が出ている取組みなので、窓口対応している部署などと連携をし、検討する。

産後ケアに訪問家事支援を！

公明党 宮本 悦子



詳しくはこちらで

Q 産前産後の訪問家事支援の状況と市の考えは。

A 市の支援ではないが、民間企業によるサービスを利用されている方もいる。現場の声では、希望する声は多いが、対応する人材が不足し、人材育成が課題。子育て環境の充実の一環として、出産前後の訪問家事支援を行う民間との連携は今後重要になってくると捉えている。

Q 訓練を受けて民間資格を有する産後ドゥーラは、母親の悩みに傾聴し家事育児も支援することが出来る。資格取得の費用助成やドゥーラによる支援活用についての市の考えは。

A 産後ドゥーラを始めとする産後の訪問家事支援について学び、民間とどのような連携が必要なのかを考える、環境づくりから始めたい。

◎その他、若者をはじめとする有権者の投票率向上の取組みについて、学校の円滑な健康診断の環境整備についての質問をしました。

小学校の使用禁止遊具全て整備



日本共産党唐津市議団 黒木 初



詳しくはこちらで

Q 令和3年度におこなった学校遊具の実態調査結果と令和5年度に実施した学校遊具の修繕対応件数と使用禁止遊具の状況は。

A 令和3年の調査で使用禁止やさび腐食のある遊具は合計で58基あり、鉄棒で13基。令和5年度の整備状況として遊具が11校19基、鉄棒は5校5基。使用禁止中の学校遊具は、8校で12基ある。

Q 令和6年度の遊具修繕計画は。

A 残っている未整備遊具の全て整備を行い、新たな要望があった遊具についても整備する予定で、遊具11校で16基、鉄棒1校1基行う。

Q 再び使用禁止遊具が発生しないよう、今後に向けた整備計画は。

A 計画的な修繕の見通しは立てにくい。今後、不具合が報告された遊具は、その都度対応し、現計予算内での対応が困難な場合は、安全対策と応急処置を施し、翌年度に予算要求を行い早期の整備を行う。

地域に安全安心を！



清風会 山下 壽次



詳しくはこちらで

Q 市の基本的な災害対策は。

A 唐津市地域防災計画に各災害別で定め、必要な対策を定め、取り組んでいる。風水害時の対応・対策は、気象警報を起点として連絡室を設置、情報収集。災害対策本部へと体制を強化し、避難指示等の避難場所の発令、避難場所の開設を実施。

Q 避難場所、指定避難所は。

A 避難場所は緊急的に非難する場所として、42カ所を指定。指定避難所は避難生活を送る場所として、118カ所の施設を指定。

Q 公共施設等総合管理計画に施設の削減が示されているが、公共施設再編審議会で「合理化や財政面だけでは判断できない部分がある」と取りまとめられている。地域住民の安心につながる一時的な避難場所は必要と考えるが、総務部の考えは。

A 一時的な避難場所の確保としての公共施設の在り方は、今後、総合的に考えていく課題と捉えている。

デマンドタクシーを相知全域に



志政会 江里 孝男



詳しくはこちらで

Q 高齢者の移動手段として公共交通の重要性が増している唐津市の公共交通の現状は。

A ココナ禍による厳しい状況から回復しつつあるが、ココナ前の約8割にとどまっている。

Q 相知巡回バスの利用状況は。

A 令和3年度が5551人、令和4年度が4594人、令和5年度が4420人となっている

Q 相知地区の循環バスの過去3年間の欠損額について

A 令和3年度が、1093万6千円。令和4年度が、1216万8千円。令和5年度が、1281万円と、利用者が伸び悩んでいることもあり、事業者の欠損額が年々増加している。

Q 今後公共交通をどうするのか。

A 主要な幹線は維持しつつ、相知地区については、全域でオンデマンドタクシーを導入する具体的な手続きを進めていきたい。

理数教育と主権者教育！

志政会 宮原辰海



科学を志す人材育成について

Q 学校の内外を問わず科学への興味や関心を高めるような取組みは。

A 児童生徒が最先端の科学の話を聴く機会を得たり、ロボット産業や高度な技術への興味関心や知的好奇心を育めるよう今後とも周知や支援を行っていく。

Q 科学を志す児童生徒を育む教育が大切だと考える。教育長の考えは。

A 科学や理・数教育に興味関心を持ち、追及したり探求したりすることができ、授業づくりや外部との連携をより一層推進していく。

投票率とセンキョ割について

Q 投票済み証明書を提示することで受ける特典や割引については、各種商店や飲食店などの協力が不可欠。センキョ割導入に向けた市の考えは。

A 将来的に本市でも取組みを模索する動きが出てくることも想定され、まちの選挙の機運を高める観点から意見交換をしながら対応していく。



詳しくはこちらで

女性の相談支援の拡充を

清風会 大宮路美奈子



Q 「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が施行されるが、趣旨は。

A 性的な被害、家庭の状況、地域社会との関係性など困難を抱える女性の福祉の増進を図り、支援のための施策を推進すること。

Q これまでの支援の課題は。

A 若年層の悩みは多様化、複雑化しているが、国・県・市が様々な相談窓口を設けていても、情報が必要な方へ届いていない。

Q 相談窓口紹介カードの設置を美容室やエステサロンに協力して頂く効果的と考えるが、市の考えは。

A 今後、実施に向け、関係機関と相談したい。

Q 県が主催している月1回の「女性のためのほっとカフェ」のような居場所作りが必要だと思うが、民間団体との連携は。

A 民間団体や専門機関等との更なる連携強化を図って参りたい。



詳しくはこちらで

第2子までの給食費無料化を！

志政会 久保美樹



Q 学校給食費の免除を全児童・生徒を対象に拡充した場合の費用は。

A 小学生の給食費が約3億円、中学生で約1億8千万円となる。

Q 完全無償化にした場合の問題点。

A 毎年5億円近い財政負担が発生するため、継続的に実施していくには新たな財源確保又は他の支出の削減等の対策を講じることが必要。

Q 唐津市の合計特殊出生率1・8%を2%までもっていくため第2子以降の免除を考えた場合、費用は。

A 約1億7千万円を要する。

Q 少子化・人口減少対策・定住化施策として、第2子は半額免除することも検討してはどうか。

A こども・子育て施策の一環としてのあり方の検証と検討を行っていく必要がある。

◎その他の質問

- ・ 中心市街地の活性化について
- ・ 市民生活におけるDXの推進について



詳しくはこちらで

子どもを中心とした市政



志政会 原 雄一郎



詳しくはこちらで

- Q** 子どもに関する部署を統合すべきでは。
- A** 「子ども家庭課」内に「子ども家庭相談室」を設置するなどして対応。
- Q** 以前より、放課後児童クラブを所管する保健福祉部と、学校施設を貸し出す立場の教育委員会との連携を求めてきた。その進捗状況は。
- A** 昨年12月に保健福祉部と教育委員会とで「学校施設を活用した放課後児童クラブの運営に係る協定書」を締結した。そのなかで学校施設の徹底活用についてなど、保健福祉部・教育委員会・学校の3者が前向きに協議できる体制を作った。
- Q** 「子どもの権利条例」を制定すべきでは。そのうえで市政は常に「子どものため」を中心に考えるべき。
- A** 令和5年4月に施行された「子ども基本法」において、自治体は「こども計画」を策定することが努力義務とされた。全庁横断的、多角的な視点から策定に向けて取り組む。

雨水排水対策について



志政会 水上 勝義



詳しくはこちらで

- Q** 人口増加地区の農振除外と開発行為の現状をどの様に考えるか。
- A** 農振除外は、農振農用地区域内の農地から除外する手続きで、農地を守る観点から慎重に判断している。宅地分譲等の農振除外の現状は、令和3年は13件、令和4年は5件、令和5年は9件となっている。
- A** 多面的機能を持つ農地の保全のため、土地利用の規制・誘導方策等に取組む必要がある。
- Q** 開発地域の浸水対策の考えは。
- A** グリラ豪雨による浸水リスクに対して令和6年度に雨水流出抑制施設の設定基準の作成を考えている。
- Q** 松浦河畔公園の整備計画で防災対策は計画しているのか。
- A** 貯留浸透機能の強化と水路の排水性の向上を図りたい。
- Q** 双水地区の農業集落排水処理施設が満杯と聞くが現状と今後は。
- A** 農地転用による宅地化が進み平成30年6月から浄化槽対応している。現在、公共下水道へ接続に整理中。

子育て支援の充実を目指して！



志政会 青木 茂



詳しくはこちらで

- Q** 改正児童福祉法に基づき「こども家庭センター」の設置が予定されているが、どう変わるのか。
- A** 既存の地域資源に加え、新たな担い手を発掘し、行政だけではなく地域全体の関係機関との連携を高め、必要な支援が提供できる体制を構築し、こどもとその家庭、妊産婦を含めた福祉等、包括的な支援を実施したい。人員についても保健師1名を配置する予定。
- Q** こども家庭課・保健医療課・教育委員会・NPO等の民間等の協働によりワンチームで「子供まんなか社会」に向けた取り組みを期待する。行政のマンパワーにも限界があり、伴走型サポートを補完するDXを活用したシステム整備ができないか。
- A** 子育て世代になじみのあるSNSを活用しての情報発信は、選択肢のひとつと考えている。さらなる伴走型支援の充実に取り組む。
- ◎その他、公共交通と観光政策の連携を。

見(魅)せる名護屋城跡に

清風会 岡部 高広



詳しくはこちらで

- Q** ゲーム「信長の野望」とコラボした、案内看板の設置の狙いは。
- A** 全国の歴史・ゲームファンに注目してもらい、現地へ来訪するきっかけや、肥前名護屋城跡を知らない方にも興味や関心を持ってもらう。
- Q** 県や市の、今後の整備計画は。
- A** 県は、前田利家陣跡の整備。市は、県で整備された黄金の茶室や草庵茶室、陣跡周遊の看板などの活用も図り、集客と周遊につながるソフト事業や受入環境づくりに取り組む。
- Q** 見こたえのある石垣が雑木により見えないが、石垣を見せる対策は。
- A** 県と市で協議を行い、一部は県の事業により伐採を行っている。今後、計画的な保全に努め、本質的な価値を伝えられるよう、効率的な維持管理手法についても検討する。
- Q** 専属の職員を配置し、更なる魅力発信に務める考えは。
- A** 必要性も含め十分な検討を行うていく。

能登半島地震と玄海原発について

日本共産党唐津市議団 浦田 関夫



詳しくはこちらで

- Q** 能登半島地震は多くの犠牲者と被害が発生した。教訓は。
- A** 半島での孤立、インフラの損害、元旦での出来事といった複合災害。
- Q** 志賀原発では、約2万リットルの油漏れや一時外部電源が途絶えたが玄海原発は大丈夫か
- A** 玄海原発は強い岩盤の上に建設され規制委員会の認可を受けていると九電から報告を受けている。
- Q** 玄海原発での重大事故な場合、5キロ圏外の避難計画では、「屋内退避」は現実的ではない
- A** 近隣の指定避難所が使えなかつたら広域避難先へ避難する。
- Q** 避難所運営は、プライバシー保護や女性への配慮、要配慮者への対応など課題が多い。避難所運営策定に女性の視点を
- A** 防災会議の委員を増やしていきたい

高齢者の就業支援について

公明党 白水 敬一



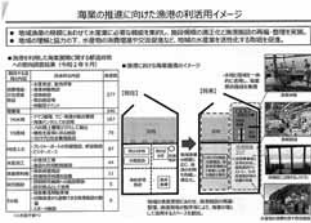
詳しくはこちらで

- Q** 合併から15年間で1万3千人減少。地域の祭り行事等への問題点や対策は。
- A** 集落単位の行事等で高齢化問題。アンケートでも9割が問題視。地域の活動意欲を高める補助金等支援。
- Q** 政府は指定地域共同補助団体制度を創設。唐津市の制度の活用は。
- A** 制度活用のメリットや財源措置等情報収集して検討していきたい。
- 高齢者の就業支援について**
- Q** 健康寿命から貢献寿命に。シニア層の就業希望がマッチせず。先進地では・有料ボランティア・シニア向け雇用創出・ワンストップ相談窓口等事業等があるが唐津市の支援は。
- A** シニア層の就業機会の創出に関係機関との連携強化を図っていく。
- 5歳児健診の実施について**
- Q** 国は今年度から検診費用が助成される。唐津市も実施すべきだ。
- A** 医療関係機関と連携調整を行い実施に向けて整備を進めていきたい。

国の制度活用について



志政会 大西 康之



「海業」のイメージ



詳しくはこちらで

- Q** 国が県、市を通さず関係団体に直接補助する制度に対する対応は。
- A** 情報に気を付けておく必要有。
- Q** 水産庁の「海業」については。
- A** 「海業の推進に取り組む地域」の公募中。水産業協同組合、民間事業者が事業主体となる。漁村の地域資源を活用し、活性化が図られる事業と捉え、情報提供、サポートする。
- Q** 国の事業採択の場合追加補助は。
- A** 市で追加補助する事は可能。
- Q** 国から直接の補助事業について、関係団体から市へ持ち込まれているようだ。市が国の制度を早期にリサーチし、関係団体へ周知、事業化に向けて協働する事は、地域活性化に於いて非常に大切だと考えるが。
- A** 国の中央にある機関や九州の出生機関も活用し、どんな欲に情報収集にあたる。また、日頃から関係団体との情報共有に努め、迅速な情報提供に努める。期を逃さないよう、速やかな情報提供のあり方に改善する。

文化財全般について



志政会 石崎 俊治



国指定史跡 飯洞甕下窰



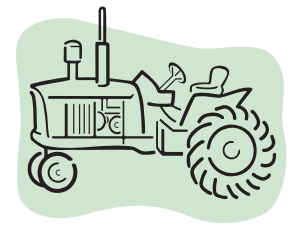
詳しくはこちらで

- Q** 発掘調査の出土品の保管状況は。
- A** 現在資料の集約化を進めている。
- Q** 波多城跡の調査と成果について。
- A** 城の全長が七百メートル及び大きな城で、様々な防衛機能を備えた中世の城郭であると判明した事、出土した陶磁器が中国や朝鮮半島、東南アジアから輸入された陶磁器が多い事が特徴となっている。
- Q** 飯洞甕下窰跡の保存整備計画は。
- A** 令和6年度より覆屋の建設に入り、令和8年度中の整備完了を予定。
- Q** 伝統行事でもある「唐津のひいな遊び」に対する市の支援策は。
- A** 冬場の観光誘客にも寄与しているので、文化と観光の両視点から支援をしていきたい。
- 文化財保護法について**
- Q** 伝統芸能の継承と文化財の保存と活用について市長の考えは。
- A** 伝統芸能も含め、文化財を守りその魅力を発信していく事は、大変重要と考えている。

土地改良施設、老朽化の更新



志政会 吉村 慎一郎



詳しくはこちらで

- Q** 各土地改良区の課題は。
- A** 大きく2点ある。1点目が担い手不足に伴う耕作放棄地や農地転用の増加、2点目が造成後30年以上経過する水利施設の増加である。
- Q** 耕作放棄地の状況は。
- A** 3土地改良区全体の面積5828・8haのうち1380・6haが耕作放棄地となっている。
- Q** 国営かんがい排水の概要は。
- A** 5つのダム、揚水機場、ファームポンド、幹線水路等の整備を予定。国営かんがい排水事業の負担率は、国66・7%、県25・3%の合計92%となっており、大幅な負担軽減が見込まれるため、施設更新を推進していきたい。
- Q** 今後のスケジュールは。
- A** 令和7年度着工予定だったが、受益面積減や施設の統廃合などダウンサイジングの検討が必要になったため、令和9年度着工と延伸された。

道路の安全対策を！



公明党 中川 幸次



鳩川交差点



詳しくはこちらで

- Q** 国道204号唐房バイパスの鳩川交差点の信号機設置の要望書が提出されていると思うが、進捗状況は。
- A** 令和5年12月18日に要望書を受理し、26日付けで唐津警察署及び唐津土木事務所に要望を副申している。唐津警察署としては信号機設置について、県警察本部の方の上申して検討していただけると伺っている。
- Q** 唐房バイパスに接続する他の交差点の市道の安全対策は。
- A** 現地を確認し、見通しは良いと判断している。交通量の推移を調査しながら、地元と協議を行い、路面表示等の安全対策を検討する。
- Q** 令和5年6月議会質問後の音響式信号機に関するニーズ調査状況は。
- A** 昨年、市内の障がい者手帳保持者320名を対象に調査し、121名の方から回答。その内33名の方が「音響式信号機の設置を検討してほしい」と回答。具体的な場所は9名。関係部署と協議し唐津警察署に要望する。

請願審査報告

不採択

請願名 国民健康保険税の減額を求める請願書

■ 請願の要旨

次のことから、いつでもどこでもだれでもが安心して医療を受けられるように国民健康保険税を減額することを求める請願をします。

- ・国民健康保険は、生活に困窮する低所得者が加入者の多くを占めるという構造的な問題があり、住民の負担増、滞納世帯の増加が指摘されている
- ・全国で国保税の引き上げられており、今後、さらなる引き上げが予想される。

■ 審査報告

- ・高齢者人口の増加、医療の高度化のため、1人あたりの医療費が増加しており、税率の見直しが避けられない状況。
- ・県が示している標準保険税率は、被保険者の医療費や特定健診などの国保事業を運営するために必要な額から算出されている。
- ・請願の趣旨である国保税の減額を行うと、国保制度の安定的な運用ができなくなるため、被保険者に応分を負担していただくのが原則と考える。

唐津市議会がインターネットで視聴できます

【放送する議会】 定例会および臨時会、決算・予算等特別委員会

【視聴方法】 唐津市議会ホームページからご覧いただけます。

スマートフォン・タブレットでも視聴可能です。

※ 録画配信については、会議終了後、概ね3日（土・日・祝日を除く）以内に配信を開始します。

唐津市議会 インターネット中継

検索



唐津市議会中継

議案質疑および一般質問の内容は、会議録として近代図書館・相知図書館・各市民センターでご覧いただけます。

意見書

市議会では、権限を持っている行政機関に意見書として提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。

■ 食品ロス削減への国民運動のさらなる推進を求める意見書

- 1 事業者と一体となったエシカル消費の普及促進
- 2 食品ロス削減に繋がる小分け包装等の拡大
- 3 在庫食品や未利用食品の寄付の普及拡大
- 4 コミュニティフリッジ（公共冷蔵庫）の設置支援
- 5 出荷や加工前に廃棄されている地域の食材の活用

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで閲覧できます。



詳しくはこちら

唐津市議会議員に立候補しやすくなります！！

概要 唐津市議会議員選挙（令和7年1月予定）に向けて、多様な人材が立候補しやすくなるための環境が整えられました。

内容

- ・ 議員報酬の引き上げ
- ・ 議員個人の請負要件緩和
- ・ 議員のプライバシーへの配慮
- ・ 女性や若者などへの配慮



詳しくはこちら

お詫び

唐津市議会だより第85号（令和6年2月1日発行号）8ページ市民厚生委員会審査報告の障害福祉サービス費「障がい児が増えている要因」の答弁内容において、ご不快な思いをおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

詳しくは市議会ホームページをご覧ください。



詳しくはこちら

うえど
NPO法人WeD

NPO法人WeDは、佐賀県唐津市で高校生の「〇〇したい」を応援しながら、高校生の主体性を育む事業に取り組んでいます。現在は、全部で5チームが活動中です。その他にも、被災地や海岸でのボランティア活動、キャンプ場での職業体験、合宿、活動報告会なども実施しています。

所在地： 唐津市町田5丁目6-37
KARATSU YOUTH CAFE
サイト：<https://karatsu-youth-cafe.com/>
問い合わせ：hello@karatsu-wed.com



パナソニック教育財団
2023年度 子どもたちの心を育む活動
「優秀賞」受賞しました

team ReActチーム
SUP×海岸清掃

人気のマリンアクティビティ「SUP」で無人島に渡って、海岸清掃を行っています。



Special

特 集

**団体さん
ご紹介**

team 未来ベジチーム
廃棄野菜×新商品

廃棄野菜などを使って和紙を作り、名刺やバッグなどを制作しています。



team 放課後makeチーム
フェス×ボランティア

キャンプフェスで100名を超える当日ボランティアさんを大人と一緒に支えています。



team Shareチーム
カフェ×唐津食材

古民家や、まちなかでのマルシェで、地域の食材で作ったスイーツやコーヒーを販売しています。

team まちなかカンパニーチーム
まちなか×文化祭

学校の垣根を超えたイベント「からつまちなか文化祭」を主催しています



[表紙写真の説明] からつまちなか文化祭の様子

3月17日に今回で3回目となる「からつまちなか文化祭」を呉服町商店街で開催しました。当日は1200名を超える来場者があり大盛況のうち無事終了することが出来ました。写真は、メタルラック・美意識タカシさんと漫才開催前の告知を行っている様子です。



分科会の 現地調査

都市整備分科会



市道明神線（西城内）

市民厚生分科会



ひれふりランド（浜玉町）

産業経済分科会



風に見える丘公園（呼子町）



あなたとつなぐ 唐津市議会だよりアンケート



今回の号から、内容やレイアウトを大きく変更いたしました。

お読みくださった感想やご意見を聞かせていただきたく、アンケートにご協力をお願いいたします。

下記 QRコードからのアンケート回答、または FAX（0955-75-1515）での自由記載の回答となります。

よろしくお願いいたします。

アンケートの回答は
5月31日（金）までに
お願いします。



編集後記

待ち望んでいた桜が満開の季節もあっという間に過ぎ去り、野山に新緑がまぶしい季節となりました。これまで枯れ木の様に見えていた木々が一斉に芽吹き、「これから、頑張るよ!」と言っているような様子に新入生や新転地で頑張っている人々たちを重ね合わせ、私も元気をもらえるこの季節が私は大好きです。

さて、これまで「手に取っていただける・読みたくなる」議会だよりを目指し、何度も試行錯誤を繰り返してまいりましたが、ようやく今回、リニューアル版第1号を発行するに至りました。

ご一読いただき、皆さまのご意見・ご感想、また、アンケートへのご回答もお待ちしております。

私たち、議員の任期もあと9か月となり、任期中は議会も議会だよりもあと3回となりました。どちらも、さらさら良いものとすべく、精一杯努めてまいります。

（久保 美樹）

「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

- | | | | |
|-------|-------|-----|--------|
| ・委員長 | 江里 孝男 | ・委員 | 大宮路美奈子 |
| ・副委員長 | 古藤 宏治 | ・委員 | 伊藤 一之 |
| ・編集長 | 宮本 悦子 | ・委員 | 原 雄一郎 |
| ・委員 | 宮原 辰海 | ・委員 | 黒木 初 |
| ・委員 | 久保 美樹 | | |